25 09 04 10 NO. 年月日

を立てない、というこ 出直し」をうたった総 が誕生した。「解党的 るかは、甚だ疑問であ ショナリズムヘバラン る。選挙の結果は単に とであるとすれば、既 優先し、固有の主張を なく、「党の融和」を 革を提唱したわけでは 裁選挙ではあったが、 挙に勝てる自民党とな することも期待薄とな 得権益を打ち破り、日 包み隠した。党に波風 目民党を伝統的保守さ **本の抱える困難を克服** どの候補者も解党的改 ことになり、これで選 人を引き戻したという 自民党に高市新総裁

尼高 恩 於認識 绾 瑟

千代田区永田町)



裁も日本の国益を成就 う点である。高市新総 迎し、一層の防衛予算 るのだろう。 ればトランプ政権は歓 国益にかなうのかとい か。このような路線を や、対中強硬策を求め 拡充と米国の武器購入 追求していくのだとす 問題はこれが日本の 強い姿勢の下、 値を重んじ、同盟国と ならないのは、トラン ことを強調している。 すべく強い日本を作る いう点である。トラン のアメリカなのか、と の関係を重視する従来 日本が吟味しなければ ノ大統領は「自国利益 ノ政権が民主主義的価

盟政策の重視、対中抑 財政政策、米国との同 を予測すれば、積極的

あえて政策的な特徴

止政策、外国人規制の

引」に走り、行動に いている。 利益の優先度は極めて 貫性がない。同盟国の 再び偉大にする」との を重視してアメリカを より「力の支配」に傾 示す通り「法の尊重」 低く、関税協議の例が 取

化

致するが、日本の安全 味では日米の利益は合

外交に

も米国と日本の利益が 半島や中国との関係で

完全に一致する訳では

を含むアジアに対して

外交の自律性を強化し

ない。これら地域での

戦争を避けるという意

衛に力を注ぐ決断をし ている。米国と対峙し て、欧州自身による防 とには限度があるとし 米国を信頼し続けるこ クライナ戦争を契機に 欧州諸国の多くはウ 米と

性性 米国との決定的な対立 ているロシアや中国は

でいくのだろう。 勢力の強化に力を注い は避けつつ、グローバ いかないだろう。朝鮮 ったり」という訳には ルサウスを中心に抗米 日本も一アメリカベ 日本は同盟国として

だろう。梃子を強化す 強化し、米国に意見を る上でも、日本は中国 るにあたって、米国に 米国との関係を強化す 対する梃子(てこ)を していかねばならない

だろう。 (第2・4水曜日に

関係強

湾についての米国のコ を認める取引とか、台 例えば北朝鮮の核保有

の強い抑止力であり、

を担保できるのは米国

を壊す行動は大局を踏 ど中国や韓国との関係

総裁も靖国神社参拝な ていくべきだ。高市新

まえて控えるべきなの

国際戦略研究所日本総合研究所 特別顧問 田中 均

のは好ましい行動では

ミットメントを薄める